

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

けんとうりんだいがっこう
県農林大学校
 のうぎょうじゅく
ウィークエンド農業塾

時:①果樹コース 5月8日～令和4年1月15日
 ②野菜コース 5月8日～11月13日
 いずれも土曜(全8回)
 場:県農林大学校(かつらぎ町)
 定:各15人 [抽選]
 費:無料(傷害保険料別)
 申・問:郵送で所定の申込書(申込先、市町村、WEBサイトで配布)を4月2日までに会場
 〒649-7112かつらぎ町中飯降422
 ☎0736-22-2203



ちいきねこたいさく
地域猫対策セミナー

講師:中本宣子氏
 (NPO法人ワンニャン会理事長)
 時:3月20日(祝)13:30～16:00
 場:岩出市総合保健福祉センター
 対:野良猫で困っている方や自治会関係者など取組に興味のある方
 定:30人 [先着順]
 申・問:電話で県庁食品・生活衛生課



いきいきシニアリーダー
 じゅこうせい
カレッジ受講生

高齢者の社会参加活動を促進し、地域活動をリードする人材を養成
 時:5月～令和4年2月(月1・2回)
 場:①和歌山市②田辺市③橋本市
 対:おおむね60歳以上の方など
 定:①50人②60人③160人 [先着順]
 費:①2,000円②③1,000円(受講料)
 申:郵送、FAXで3月15～31日に各問合先 ※詳しくは要問合せ
 問:①県社会福祉協議会
 ☎073-435-5214
 ②田辺市社会福祉協議会
 ☎0739-24-8329
 ③橋本市社会福祉協議会
 ☎0736-33-0294
 和歌山県社会福祉協議会

でんわそうだんいんようせいこうざ
いのちの電話相談員養成講座

自殺・孤立予防を目的とした電話相談員を養成
 時:5月22日～10月16日の月2回土曜(19講座)13:30～16:30
 場:和歌山市中央コミュニティセンター
 対:原則23～70歳の方
 定:30人 [先着順]
 費:18,000円(申込金・受講料)
 申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を5月12日までに和歌山のいのちの電話協会
 〒640-8137和歌山市吹上5-2-15
 ☎073-425-3261 FAX073-425-3267
 ✉w-inochi@agate.plala.or.jp
 和歌山のいのちの電話協会

けんしゅうのうしえん しゅうのうけんしゅう
県就農支援センター就農研修

時:①農業体験研修 毎月1回
 ※研修日は要問合せ
 ②ウィークエンド農業塾
 5月15日～7月11日(全10回)
 ③技術修得研修
 5月17日～9月10日(全25回)
 場:県就農支援センター(御坊市)
 定:①10人②15人 [抽選]
 ③8人 [選考]
 費:無料(傷害保険料別)
 申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①研修日10日前②4月19日③4月7日までに会場
 〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724
 ☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
 ✉e0716011@pref.wakayama.lg.jp



3月号の
おしらせ

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 ○○○課あて
 (県庁の住所記入不要)

和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草 県庁代表と同じ
 健康福祉部 ☎073-482-0600
 建設部 ☎073-488-7876
 那賀 ☎0736-63-0100
 伊都 ☎0736-34-1700
 健康福祉部 ☎0736-42-3210
 有田 ☎0737-63-4111
 日高 ☎0738-22-3111
 健康福祉部 ☎0738-22-3481
 西牟婁 ☎0739-22-1200
 東牟婁 ☎0735-22-8551
 健康福祉部 串本支所 ☎0735-72-0525
 串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
 対…対象・資格 定…定員 費…費用
 申…申込・応募方法 問…問合せ
 ✉…Eメール
 QRコード…県WEBサイトへリンク
 🔍…WEBサイトを検索
 ※は県庁の敷地内にはありません

けんちょうかくしょうがいしゃじょうほう
県聴覚障害者情報センター
 からのお知らせ

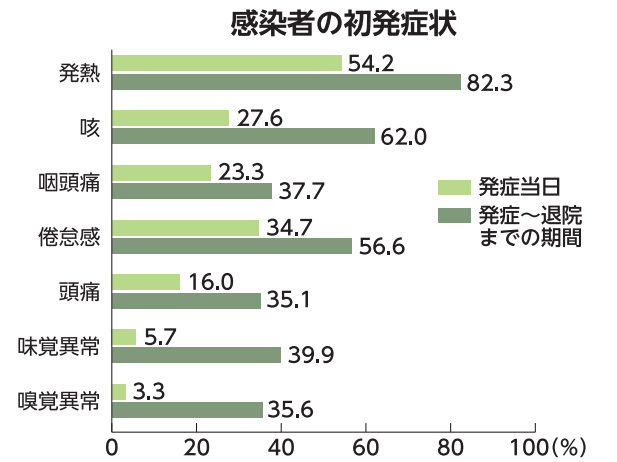
①難聴者手話教室
 時:3月15日(月)13:30～15:00
 ②難聴者サロン
 時:4月5日(月)13:30～15:00
 ①②共通
 場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
 対:県内在住の難聴者の方
 定:各20人 [先着順]
 問:県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 ✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp
 和歌山県聴覚障害者情報センター

しんがた かんせんしょうたいさく
新型コロナウイルス感染症対策について

※令和3年2月5日時点の情報に基づき作成しています。

感染者の初発症状について

県では、令和2年11月末までに公表した新型コロナウイルス感染者のうち、有症状者424人の発症時の症状を調べました。その結果、発熱が54%と最も多く、咳、咽頭痛といった呼吸器症状や倦怠感、頭痛が続いています。また、味覚・嗅覚異常は発症時には少ないが、比較的軽微な症状が若い若年層では初発症状として現れることが多く、発見の契機になることがわかりました。



- 退院までの全経過において、有症状者のうち発熱がない者が約2割存在することには注意が必要です。発熱がなくても何らかの異常があれば、まずかかりつけ医等地域の身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がいないなど、どこに相談すれば良いかわからない場合は、受診相談窓口にご相談ください。
- 医療機関の皆さんは、咳や微熱などの軽微な症状でも、新型コロナウイルス感染症を疑い、速やかに検査するなど、引き続き、患者の早期発見に努めていただきますようお願いします。

受診相談窓口

専用ダイヤルを開設していますので、健康に不安がある方はご相談ください。

専用ダイヤル
 ☎073-441-2170 FAX073-431-1800
 受付時間 24時間対応(土日祝含む)

無症状であっても症状が悪化する場合があります

新型コロナウイルス感染症の陽性判明時に無症状であった55人の入院後の症状を調べました。その結果、35人(64%)が入院後に何らかの症状を発症しています。また、14人(26%)が重症化し、亡くなられた方もおられます。

- 県では、無症状であっても病状の悪化に備えて、陽性者全員に入院していただいていますので、ご理解ください。

新型コロナウイルス感染症の後遺症などについて

県では、新型コロナウイルス感染者のうち、令和2年9月14日時点で退院後2週間以上経過している方216人を対象に、退院後の症状などについて調査を行いました。その結果、回答者163人のうち、約半数の75人に何らかの症状があったことがわかりました。

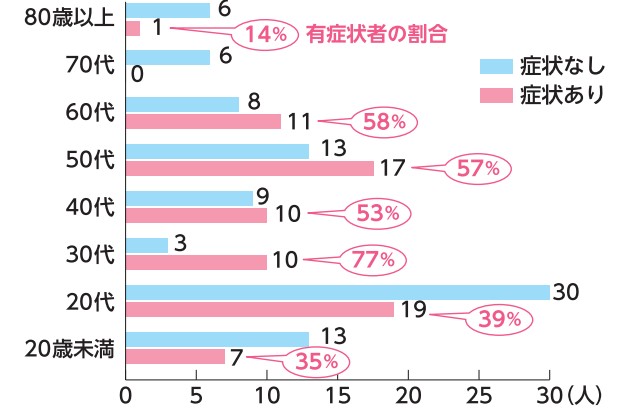
年代別では、30代で有症状者の割合が77%と最も高く、40～60代で半数以上となりました。

●退院後の症状

退院後何らかの症状がある方75人のうち、最も多かった症状は嗅覚障害でした。続いて倦怠感、味覚障害、呼吸困難が多くありました。

また、入院中は無症状で経過した人が、退院後に倦怠感や集中力低下、記憶障害、目の充血を訴える例もありました。さらに、退院後半年を経過しても後遺症に苦しんでいる方もおられます。

年代別有症状者数



- 新型コロナウイルス感染症の後遺症は、高齢者や基礎疾患のある方だけでなく、10～20代の若年層でも悩まされる事例があります。年代に関係なく後遺症のおそれがあるので、コロナに感染しないよう感染予防対策の徹底をお願いします。